平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名　アジア・アライアンス・ホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9318　URL　http://www.aah.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 船戸　義徳
問合せ先責任者 (役職名) 総合企画室　(氏名) 天神　雄一郎　TEL 03-5447-5350

四半期報告書提出予定日　平成25年2月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,753	△46.8	△540	―	△554	―	△457	―
24年3月期第3四半期	3,297	1.1	△169	―	△104	―	△220	―

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　△416百万円　(―%)　24年3月期第3四半期　△225百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△2.30	―
24年3月期第3四半期	△2.32	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	2,269	1,431	62.3	6.96
24年3月期	2,411	1,589	52.4	6.86

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　1,414百万円　24年3月期　1,264百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	0.00	0.00
25年3月期	―	―	―		

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

当社グループが行う投資事業は、その特性上、国内外の経済情勢、株式市場動向等から受ける影響が極めて大きく、業績予想を合理的に行うことが困難であるため、業績予想の開示を控えさせて頂いております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	203,141,529 株	24年3月期	184,359,829 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	15,909 株	24年3月期	15,909 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	198,629,340 株	24年3月期3Q	94,847,720 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、弊社監査法人が四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループが行う投資事業は、その特性上、国内外の経済情勢、株式市場動向等から受ける影響が極めて大きく、業績予想を合理的に行うことが困難であるため、業績予想の開示を控えさせて頂いております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（５）セグメント情報等 …… 7
（６）重要な後発事象 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間において、当社グループは、当連結会計年度上半期に引き続き、①財務体質の健全化、②収益事業の確立、③専門性の高い人材の確保を中心とした組織再構築を進め、新たな収益事業の確立に向け邁進してまいりました。

当第３四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1,753百万円（前年同期比47％減）となり、前年同期と比較し減収となりました。損益につきましては、新たな投資機会の獲得に向けた営業活動を積極的に展開したことによる販売管理費の増加等のため、営業損失が540百万円、経常損失は554百万円となりました。また、特別利益として新株予約権戻入益265百万円および訴訟終結に伴う債務消滅益171百万円等を計上する一方で、投資有価証券売却損296百万円等の特別損失を計上したため、繰延税金資産の取り崩し等に伴う法人税等調整額28百万円を加えた四半期純損失は457百万円となりました。

なお、売上高の主な内訳は、株式会社六合の不動産売上高437百万円、工事売上高1,316百万円等であります。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の総資産は2,269百万円となり、Jiatai City Development Co.,Ltdへの出資等による増加はあったものの、株式会社六合における土地売却による棚卸資産減少等があり、前連結会計年度末と比較して141百万円減少いたしました。また、負債合計は838百万円となり、前連結会計年度末と比較して16百万円増加いたしました。

純資産は、新株予約権の行使による増加があったものの純損失を計上したため、1,431百万円となり、前連結会計年度末と比較して158百万円減少いたしました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当社グループが行う投資事業は、その特性上、国内外の経済情勢、株式市場動向等から受ける影響が極めて大きく、業績予想を合理的に行うことが困難であるため、業績予想の開示を控えさせて頂いております。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第１四半期連結会計期間より、デザイア株式会社は新たに設立したため、連結の範囲に含めております。また、第２四半期連結会計期間において、東京パークエンジニアリング株式会社は清算が結了したため、連結の範囲から除外しております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第３四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ503千円減少しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,227,440	981,386
受取手形及び売掛金	－	1,055
完成工事未収入金	288,202	276,029
販売用不動産	507,924	224,336
仕掛販売用不動産	－	184,602
未成工事支出金	196	29
預け金	68,682	68,699
繰延税金資産	11,437	4,205
その他	47,104	40,463
流動資産合計	2,150,987	1,780,807
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	310	4,801
その他（純額）	2,725	7,512
有形固定資産合計	3,036	12,314
無形固定資産		
のれん	91,740	69,968
その他	102	79
無形固定資産合計	91,843	70,048
投資その他の資産		
投資有価証券	115,500	365,876
繰延税金資産	20,907	－
破産更生債権等	122,691	122,691
その他	29,203	40,469
貸倒引当金	△122,691	△122,691
投資その他の資産合計	165,611	406,345
固定資産合計	260,490	488,707
資産合計	2,411,477	2,269,515

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
工事未払金	156,688	217,706
未成工事受入金	－	103,761
1年内償還予定の社債	150,000	－
未払金	158,185	200,053
未払法人税等	6,880	3,648
賞与引当金	8,242	1,798
完成工事補償引当金	1,850	303
工事損失引当金	7,200	4,800
訴訟損失引当金	11,000	－
その他	41,116	16,978
流動負債合計	541,162	549,049
固定負債		
退職給付引当金	25,653	27,127
役員退職慰労引当金	54,600	52,812
長期未払金	200,995	200,995
繰延税金負債	－	8,486
固定負債合計	281,248	289,421
負債合計	822,411	838,471
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,847,946	2,071,216
資本剰余金	547,946	290,980
利益剰余金	△3,099,383	△960,909
自己株式	△5,954	△5,954
株主資本合計	1,290,555	1,395,332
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6	13,840
為替換算調整勘定	△26,295	4,942
その他の包括利益累計額合計	△26,289	18,782
新株予約権	324,800	2,626
少数株主持分	－	14,302
純資産合計	1,589,066	1,431,043
負債純資産合計	2,411,477	2,269,515

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	3,297,488	1,753,895
売上原価	2,909,834	1,601,566
売上総利益	387,653	152,329
販売費及び一般管理費	557,365	692,706
営業損失（△）	△169,711	△540,377
営業外収益		
受取利息及び配当金	41,420	299
為替差益	4,774	－
貸倒引当金戻入額	18,975	－
助成金収入	7,000	－
出向負担金収入	1,800	18,841
その他	17,341	2,941
営業外収益合計	91,310	22,082
営業外費用		
支払利息	23,578	3,760
株式交付費	－	4,186
為替差損	－	24,389
その他	2,452	3,682
営業外費用合計	26,031	36,019
経常損失（△）	△104,432	△554,313
特別利益		
固定資産売却益	541	－
新株予約権戻入益	－	265,500
債務消滅益	－	171,540
その他	－	1,622
特別利益合計	541	438,662
特別損失		
固定資産売却損	198	－
訴訟損失引当金繰入額	11,000	－
投資有価証券売却損	－	296,333
訴訟関連損失	－	19,000
その他	2,776	－
特別損失合計	13,974	315,333
税金等調整前四半期純損失（△）	△117,865	△430,984
法人税、住民税及び事業税	7,800	2,224
法人税等調整額	94,657	28,143
法人税等合計	102,457	30,368
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△220,323	△461,352
少数株主損失（△）	－	△3,697
四半期純損失（△）	△220,323	△457,654

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△220,323	△461,352
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	13,833
為替換算調整勘定	△4,766	31,238
その他の包括利益合計	△4,767	45,071
四半期包括利益	△225,090	△416,280
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△225,090	△412,583
少数株主に係る四半期包括利益	－	△3,697

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年４－12月において、海外投資家および従業員から新株予約権の権利行使による払込みを受けました。一方、平成24年７月に欠損填補を目的として減資および資本準備金の取り崩しを行いました。

この結果、当第３四半期連結累計期間において資本金が1,776,730千円、資本準備金が266,730千円減少し、当第３四半期連結会計期間末において資本金が2,071,216千円、資本準備金が281,216千円となっております。

（５）セグメント情報等

前第３四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年12月31日）および当第３四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年12月31日）

当社グループは、投資事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（６）重要な後発事象

新株予約権の権利行使

当社は、平成25年１月１日から同年２月７日までの間に第９回新株予約権の権利行使があり、以下の資金調達を実施いたしました。

(1) 資金調達額　249,000千円
(2) 増加資本額　124,500千円
(3) 割当株式数　16,600千株
(4) 割当先　Victory Domain Limited